

全校幼児児童生徒で ひまわりを育てました。

入学式から2ヶ月が過ぎた6月2日から、校門前の花壇を使って、ひまわりを育てることにしました。環境整備員さんが土を入れ替えてくれ、「校長先生、もう植えていいよ。」のゴーサイン。

昼休みに集まったのは全校幼児児童生徒12名。

子どもたちは、思い思いにひまわりの種を選び、花壇にまき、やさしく土をかぶせ、紙に自分の名前を書いて目印にしました。このひまわりの種は、小学部6年生が以前に育てたひまわりの種を収穫して大切に取っておいたものを分けてもらいました。6月10日に芽が出ると、子どもたちは学校の行き帰りに、「早く大きくなれ。」とちらっと横目に見て、毎日通り過ぎながら成長を見守りました。花壇のすぐ近くに、大きなポリバケツやペットボトルをおいて、水を入れておくと、小中学生が下校時に進んで水をあげてから帰ってくれるようになりました。

「みんな、水をあげてくれてありがとう。みんな、進んで水やりしてくれて。」

と、誰に頼まれたわけでもない水やりの事を、私は御礼を言ったり褒めたりするしかありませんでした。

こうやってみんなで育ててきたひまわりですが、8月8日夜の台風のような大雨やものすごい風の前に、

立っていられず、倒れてしまい、最大のピンチを迎えました。

翌朝、救世主（教頭先生）が現れ、支柱を立ててくれました。おかげで、16日に再来した大雨や強い風にも耐えることができたのです。

このようにみんなで育てたひまわりが、全て花開いた8月末に記念写真を撮りました。

少し時期の遅れたひまわりでしたが、一つ一つが本校の幼児児童生徒の顔のように見え、風に吹かれて大きく揺れた時は、「頑張れ！頑張れ！」と手を貸さずに見守りました。倒れても少し手を貸してあげただけで、大輪の花を咲かせてくれた「ひまわり」の様子に、私自身が勇気付けられてきたと思います。

毎朝、成長の様子を見るのが楽しみで楽しい時間を過ごさせてもらいました。

このように、全校幼児児童生徒と共に育てた「ひまわりの成長の様子」を、皆様にも見て頂きたいと思います。

令和4年8月31日

北海道函館聾学校長 門 眞 義 弘

6月2日 (木)

ひまわりの たねを うえました!!



ヒマワリの種

6月10日 (金)

ひまわりの めが 出ました。 つば ふたばに なりました。 水を ありがとう!!



6月13日 (月)

せんぶの たねが ふたばに なりました。すごいね!! 大きくなあれ!!



6月20日 (月)

元気な本葉です!!



6月27日 (月)

本葉が大きく、 莖が太くなりました。



7月4日 (月)

背が高くなってきました。 みんなの ひざくらいかな。



7月18日 (月)

膝より高くなりました。
風が吹いても倒れず
安心しました。



7月25日 (月)

校門を入ったら
マリーゴールドと
ひまわりがお出迎え!



8月1日 (月)

小学高学年の児童の
背丈程になりました。
強い風に吹かれても
力強く天に向かって
伸びています。



8月8日 (月)

大人の背丈ほどの
高さまで伸びました。
雀が根元で土浴びし、
いくつも丸い穴が開
いています。



8月9日 (火)

8日の大雨洪水警報の翌日、
ひまわりが真ん中から
倒れてしまいました。
教頭先生が支柱を立てて
くれました。



8月15日 (月)

先週の大雨を乗り切り
背がぐんと伸びました。
今日の夜も雨風が強まり
そつで心配です。



8月22日 (月)

昨日1つ咲いた花が、
今日は5つ咲きました。
背丈は2m程のものも。
大きくなりました。



8月26日 (金)

本日、全ての花が咲きま
した。折れてしまった
ものもありますが、
13の花が咲き、子どもたち
も楽しみに見えています。



8月29日 (月)

さらに多くの花が咲き、
元気にきれいに咲きました。
学校に来た人を
歓迎しているようです。



8月29日 (月)



8月29日 (月)



8月30日 (火)